



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年7月28日

上場会社名 株式会社 タカキタ 上場取引所 東 名
 コード番号 6325 URL http://www.takakita-net.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 充生
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 中坊 督 TEL 0595-63-3111
 四半期報告書提出予定日 2022年8月5日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,781	△1.1	176	△2.5	189	△0.2	129	△1.3
2022年3月期第1四半期	1,802	27.4	180	196.3	189	169.3	131	164.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	11.31	11.20
2022年3月期第1四半期	11.39	11.30

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	8,827	6,900	77.6
2022年3月期	8,647	6,899	79.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 6,849百万円 2022年3月期 6,848百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,000	5.7	300	△19.7	315	△19.5	200	△24.1	17.40
通期	7,200	2.5	400	△24.5	450	△24.2	300	△25.0	26.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	14,000,000株	2022年3月期	14,000,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	2,506,217株	2022年3月期	2,506,217株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	11,493,783株	2022年3月期1Q	11,551,295株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され経済活動の正常化に向けた動きが見られるものの、中国における経済活動の抑制やウクライナ情勢の長期化などが懸念される中、原材料価格の上昇や資材の調達面での制約に加え、金融資本市場の変動等、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような情勢のもと、農業機械事業におきましては、新製品の投入効果に加え、国の畜産クラスター事業*の採択が一定程度進んだことにより、高品質な国産飼料増産と食料自給率の向上に寄与する細断型シリーズや集草作業機ツインレーキの売上が伸張したものの、市況低迷の影響と土づくり関連作業機の売上が伸び悩み国内売上高は減収となりました。海外売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により営業活動の制約が続いたものの、新製品投入効果や韓国向け輸出の増加やオンライン展示会の活用効果等に加え、合弁会社からのロイヤリティ収入により増収となりました。農業機械事業全体の売上高は、前年同期比46百万円減少し16億67百万円（前年同期比2.7%減）となりました。

軸受事業におきましては、得意先からの受注の回復もあり、売上高は前年同期比25百万円増加し1億14百万円（前年同期比28.6%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は前年同期比20百万円減少し17億81百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

利益面におきましては、人件費の増加や資材高騰の影響を受け、営業利益は前年同期比4百万円減少し1億76百万円（前年同期比2.5%減）、経常利益は前年同期比微減の1億89百万円（前年同期比0.2%減）、そして四半期純利益は前年同期比1百万円減少し1億29百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ1億79百万円増加し、88億27百万円となりました。これは主に電子記録債権が3億61百万円、未収入金が2億25百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が3億17百万円減少したことによるものであります。

資産合計のうち、有形固定資産合計は20億18百万円で前事業年度末に比べ25百万円の減少となりました。

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ1億78百万円増加し、19億26百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が82百万円、電子記録債務が75百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と横ばいの69億円となりました。これは主に利益剰余金が72百万円増加し、その他有価証券評価差額金が71百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月11日に発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想の数値から変更はありません。

* 畜産クラスター事業…政府による畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,204,439	995,775
受取手形及び売掛金	1,107,782	790,366
電子記録債権	1,137,763	1,499,307
商品及び製品	781,851	933,444
仕掛品	139,389	142,730
原材料及び貯蔵品	321,661	400,482
未収入金	365,848	590,970
その他	15,892	15,062
流動資産合計	5,074,629	5,368,141
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,010,610	996,645
機械及び装置(純額)	299,783	285,259
土地	559,638	559,638
その他(純額)	173,679	176,643
有形固定資産合計	2,043,713	2,018,186
無形固定資産	209,475	197,716
投資その他の資産		
投資有価証券	956,791	852,667
その他	363,577	390,956
貸倒引当金	△666	△636
投資その他の資産合計	1,319,702	1,242,988
固定資産合計	3,572,891	3,458,891
資産合計	8,647,520	8,827,032
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	360,026	442,745
電子記録債務	502,242	577,426
短期借入金	70,000	70,000
未払法人税等	151,283	89,669
賞与引当金	113,945	35,340
その他	309,529	502,428
流動負債合計	1,507,029	1,717,610
固定負債		
退職給付引当金	175,923	164,415
役員退職慰労引当金	4,100	4,100
その他	60,841	40,331
固定負債合計	240,866	208,847
負債合計	1,747,896	1,926,458

（単位：千円）

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,350,000	1,350,000
資本剰余金	832,196	832,196
利益剰余金	4,894,888	4,967,362
自己株式	△649,492	△649,492
株主資本合計	6,427,592	6,500,066
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	420,717	349,249
繰延ヘッジ損益	625	569
評価・換算差額等合計	421,342	349,819
新株予約権	50,689	50,689
純資産合計	6,899,624	6,900,574
負債純資産合計	8,647,520	8,827,032

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	1,802,523	1,781,960
売上原価	1,202,825	1,176,385
売上総利益	599,698	605,575
販売費及び一般管理費	418,947	429,282
営業利益	180,750	176,293
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	4,687	5,873
不動産賃貸料	5,813	5,813
その他	1,128	2,720
営業外収益合計	11,629	14,408
営業外費用		
支払利息	62	59
不動産賃貸原価	1,044	1,165
売上割引	1,347	—
その他	139	10
営業外費用合計	2,593	1,234
経常利益	189,786	189,466
税引前四半期純利益	189,786	189,466
法人税、住民税及び事業税	81,665	81,962
法人税等調整額	△23,498	△22,438
法人税等合計	58,167	59,524
四半期純利益	131,619	129,942

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	農業機械事業	軸受事業			
売上高	1,713,159	89,363	1,802,523	—	1,802,523
セグメント利益 又は損失 (△)	188,543	△16,765	171,778	8,972	180,750

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、鉄屑等のスクラップ売却代であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	農業機械事業	軸受事業			
売上高	1,667,018	114,942	1,781,960	—	1,781,960
セグメント利益 又は損失 (△)	161,460	△583	160,876	15,416	176,293

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、鉄屑等のスクラップ売却代であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)「新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り」に記載した新型コロナウイルス感染症による影響に関する仮定について重要な変更はありません。